



## 1/31 文科大臣表彰受賞 喜び明かす



市内のボランティアグループ「おもちゃ図書館きしゃポップ」(松山明子代表、会員30人)が、令和4年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰を受賞し、報告のため市役所を訪れました。

同グループは平成7年に設立。手作りの布製おもちゃを通じ、障がい児と地域子どもたちが触れ合える居場所づくりに尽力してきました。

松山代表は受賞の喜びを語り、「これからも、子どもたちが一つでも幸せな、一つでもたくさんの経験ができるように頑張っていきたい」と抱負を語りました。

## 2/2 環境に優しい肥料で県の優良製品に



(公社)市シルバー人材センターが剪定くずを活用し、製品化した発酵たい肥「シルバーあぐり」が、県優良リサイクル製品として認定されました。

シルバーあぐりは、同センターの剪定作業で発生する枝葉を焼却処分せずにチップ化し、約半年かけて自然発酵させたもの。最後に不純物を取り除き、自然に優しい製品に仕上げました。

市役所を訪れた佐々木俊洋理事長は「CO<sub>2</sub>を何とか抑制しようという思いだった。微々たる力だが、地球温暖化防止につながっていけば」と製品化への思いを明かしました。

## 2/12 新居浜をもっと盛り上げるために



新居浜をもっと盛り上げようと、「新居浜WORK SHOP IN アンバサダールーム(仮称)」を開催しました。

昨年夏に実施した(株)ソフトバンクと本市の協働インターンシップ「TURE-TECH(ツレテク)」で、インターン生が提案したワークショップ。インターン生や地元の高校生、社会人など21人が参加しました。

当日は4つの班に分かれ、「新居浜を盛り上げる」をテーマに意見交換。高校生や社会人から見た新居浜の魅力や活性化に向けたアイデア、そして発信方法などを各班で発表しました。

## 2/17 イノシシ対策へハーブ栽培に意欲



別子山地域の活性化を目指す別子山地域おこし協力隊の新たな隊員として、岡山市から移住した竹田<sup>としかず</sup>さんが着任しました。

竹田さんは中国で大学の日本語学科講師を11年ほど務め、帰国後は農業や福祉を学んでいました。別子山では、農薬や肥料を使わない自然農法の実践や鳥獣害対策の活動に当たります。

着任式では、竹田さんが「以前から農業に強い関心を持っていた。一生懸命頑張りたい」と挨拶。活動の柱の一つとして「イノシシが香りを嫌うハーブ・レモングラスを植えて効果を試し、販売にもつなげたい」と意気込みました。

## 2/19 お手玉遊び通じて絆深める



市制施行 85 周年と日本のお手玉の会設立 30 周年を記念した「令和 4 年度全国お手玉遊び大会」が、あかがねミュージアムで開催されました。

大会は、対面では 3 年ぶりとなる競技大会、「未来のお手玉」がテーマの記念シンポジウム、今回 3 回目となるお手玉遊びオンライン大会の 3 部構成。市内外の多くの愛好者たちが、お手玉を通して友好の絆を深めました。

競技大会では、小学生から高齢者まで幅広い世代が和気あいあいとした雰囲気の中で競技を楽しみました。

## 2/21 体育功労者・スポーツ功労者を表彰



市の体育・スポーツの普及や発展に貢献した選手ら 9 人が、新居浜市体育功労賞・スポーツ賞を受賞しました。

受賞者は次の皆さんです。

## 【体育功労賞】

山本健十郎さん（市陸上競技協会）  
須川卓二さん（市バドミントン協会）  
伊藤高子さん（市拳法道協会）

## 【スポーツ賞】

矢葺士さん・渡邊新太さん・山下晴生さん・齋藤朱音さん・脇長葵さん・田坂美仁さん  
（以上、市ウエイトリフティング協会）

## 2/24 ロスフィルム再原料化が高く評価

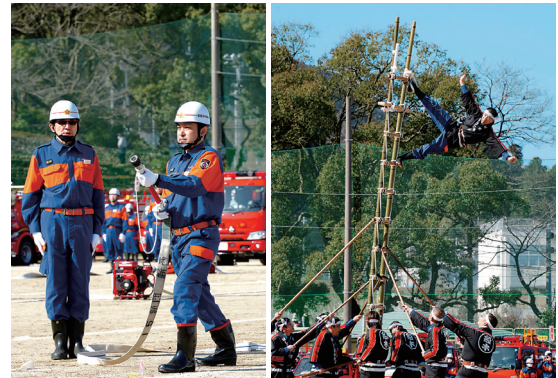


（一社）日本機械工業連合会が主催する「第 42 回（令和 4 年度）優秀省エネ脱炭素機器・システム表彰」で、（株）マルヤスが開発した装置「ecoペレ GP 2」が産業技術環境局局長賞を受賞しました。

この装置は、プラスチックフィルムの製造過程で端材となるロスフィルムを、再び原料として利用可能なペレットにできるもの。原料費と同時にプラスチック廃棄量も削減し、焼却による CO<sub>2</sub> 排出量の削減を実現しています。

同社の曾根浩二さんは「この受賞を励みに、今後も製品開発を進めたい」と力を込めました。

## 3/5 消防団員が鍛錬の成果を披露



消防団員の規律や技術などを披露する市消防団観閲式が山根市民グラウンドであり、市内の消防団員約 500 人が日ごろの鍛錬の成果を発表しました。

式では、地区ごとに「山火事応用操法」や「腕用ポンプ操法」などに挑みました。船木分団伝統の「梯子乗り操法」では、団員 2 人が竹はしごに登って妙技を披露。手を離して身を乗り出すなど技が成功するたび、息を詰めて見守っている観客から拍手が送られました。

その他、消防団活動の功績をたたえる表彰なども行われました。

2月  
3月

## 全国舞台で躍動 輝かしい成績残す



第31回全国小学生バドミントン選手権大会の男子シングルス6年生以下の部で優勝した篠原康輔選手（中萩小6年）、女子ダブルス6年生以下の部で3位となった芝里依咲選手（大生院小6年）、竹林愛乃選手（同）



第1回オープントーナメント全日本極真空手道選手権大会の男子シニア（40歳～47歳）軽量級3位となった保子圭選手、同（48歳～59歳）重量級3位となった松木洋三選手



空手の全国大会で優秀な成績を収めた皆さん。杉本楓梨選手（第10回全日本ジュニアチャンピオンシップ・小学4年女子軽量優勝）、石川稀隆選手（同・小学3年男子軽量準優勝）、堀田翔央（第8回リアルチャンピオンシップ大会・幼年男子クラス準優勝、第5回WKOジャパンアスリートカップ・幼年男子の部3位）、横井凜花選手（同カップ・小2女子の部3位）、星川琉希（同・小4男子の部30kg未満3位）

## 2月 松山大硬式野球部が新居浜合宿



松山大硬式野球部が4日間にわたり、市営野球場を中心に合宿を行いました。

※記事内の学年や肩書は令和4年度のものになります。



令和3・4年4月生まれのお子さんを紹介します。



かや  
浅野叶彩ちゃん  
祝1歳！みんなのアイドルかやちゃんです☆



しょう  
渡部翔ちゃん  
祝1歳☆毎日が明るくハッピーです♪



あやみ  
野間理心ちゃん  
祝2歳♡兄&姉と仲良く楽しく過ごしてね♡

こちらからも応募できます

